第73回春季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第5日目　　5 月 23 日 （ 土 ）

準決勝　石巻市民球場　2 時間 7 分

東北学院榴ケ岡	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
東　北	0	1	0	0	2	3	1	0	X	7

（　　　　）

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【榴】	31	7	1	1	2	1	8	6	1	1
【東】	32	9	4	3	1	5	2	7	0	0

（球） 雁部　博昭　（一） 野田　学　（二） 千葉　裕介　（三） 小倉　貴仁

【榴】　伊藤,岩渕　―　遠藤

【東】　狩野　―　荒川

▽暴投　伊藤2(榴)　　▽捕逸　なし

▽本塁打　なし

▽三塁打　なし

▽二塁打　なし（榴）　清水,荒川,松本（東）

【　東　北　】		打数	安打	打点
(左)	矢野 匠望	4	0	0
(二)	梅田 昊青	4	1	0
(中)	進藤 翔愛	33	0	0
(右)	松本 叶大	4	3	1
(一)	三浦 毅大	3	1	0
(指)	佐藤 竜輝	1	0	0
打指	佐藤 良洸	2	0	1
(三)	大槻 秀翔	2	0	0
三	清水 波音	2	1	0
(捕)	荒川 陽希	4	2	1
(遊)	笠　隼　人	3	1	1
(投)	狩野 哲平	0	0	0

【東北学院榴ケ岡】		打数	安打	打点
(一)	七　森　飛	4	0	0
(左)	佐々木 士	3	1	0
(捕)	遠藤 滉介	4	1	0
(右)	柳生 晄之	3	0	0
打	津田 真樹	1	1	0
(指)	小林 翔太	3	1	0
打	戸　舘　遼	1	0	0
(三)	時田 将吾	3	1	0
(二)	遊佐 友哉	4	1	0
(中)	八乙女 蒼	2	1	1
(遊)	今野 太賀	3	0	0
(投)	伊藤 泰雅	0	0	0
投	岩渕 寛大	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
狩野 哲平	31	126	9	0	7	0	2	0	8	1	0	0	0	1	1

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
伊藤 泰雅	22	90	5	2	5	0	0	0	2	3	0	2	0	5	3
岩渕 寛大	10	52	2	1	4	0	1	0	0	2	0	0	0	2	2

【評】

青森で行われる東北大会の切符を賭けた戦い、宮城県大会決勝戦に進出したのは今春選抜に選出された東北高校。東北高校は１対１の同点で迎えた５回に8番荒川のヒット、フォアボールなどで１、２塁とし、相手の適時失策で２点を挙げ均衡を破った。さらに６回には、４番松本のヒット、６番代打清水の二塁打等から、８番荒川、９番笠の連続適時打でこの回３点を挙げ試合を決定づけた。一方の昨夏準優勝の東北学院榴ケ岡は、２回に５番DHの小林のヒットを足がかりに、８番八乙女の左前適時打で先制したがその後は東北狩野の前に散発安打で得点することが出来なかった。悔やまれるのは、５回の東北学院榴ケ岡の守備。２アウトを取りながら失点してしまった。これまで好投手伊藤が丁寧に投げて最少失点に抑えていただけに試合の流れを相手チームに渡す格好になった。

準決勝　石巻市民球場　1 時間 51 分

利　府	0	0	0	2	0	0	0	2
仙台育英	2	0	2	4	1	1	X	10

（　7回コールド　）

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【利】	24	4	2	0	2	0	3	3	0	1
【仙】	25	13	9	1	2	8	1	7	1	0

（球） 毛利　晃　（一） 森山　宏則　（二） 浅野　雅訓　（三） 曽根　徳明

【利】　佐藤奏,佐々木,菅野　―　大倉

【仙】　加藤　―　柴田,今野

▽暴投　佐藤奏1(利)　　▽捕逸　なし

▽本塁打　田山(仙)

▽三塁打　松本2,菊池(仙)

▽二塁打　大久保（利）　小久保（仙）

【　利　府　】		打数	安打	打点
(遊)	西村 丈一	3	1	0
(二)	千葉 大成	3	0	0
(右)	瀬田川 大	2	0	0
(指)	佐藤 利樹	2	0	0
(一)	長南 敬士	0	0	0
打	大石 純ノ	1	0	0
(左)	大久保 竣	3	2	2
(中)	佐藤 伶星	3	1	0
一投	菅　野　鴻	2	0	0
(捕)	大倉 瑠晟	3	0	0
(三)	菊　地　伯	2	0	0
(投)	佐藤 奏汰	0	0	0
投	佐々木 陽	0	0	0

【　仙　台　育　英　】		打数	安打	打点
(一)	小久保 颯	3	3	1
(左) 中	菊　池　蓮	1	1	3
(三)	丹羽 裕聖	3	2	1
三	小山 健心	0	0	0
(右)	田　山　纏	3	2	3
走右	鵜　沼　蓮	0	0	0
(二)	有本 豪琉	3	1	0
二	齊藤 陽翔	0	0	0
(指)	杉山 育夢	4	0	0
(中) 左	松本 悠嗣	4	2	1
(捕)	柴田 優星	2	1	0
捕	今野 琉成	1	0	0
(遊)	砂　涼　人	1	1	0
打遊	齋藤 駿多	0	0	0
(投)	加藤 稜翔	0	0	0

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
佐藤 奏汰	9	35	2	0	5	1	0	0	0	3	0	1	0	4	4
佐々木 陽真	4	31	1	1	2	0	0	0	0	1	2	0	0	3	3
菅野 鴻	12	48	2	2	6	0	1	1	1	1	1	0	0	3	3

投手名	打数	投球数	投球回数	投球回端数	被安打	本塁打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ボーク	失点	自責点
加藤 稜翔	24	90	7	0	4	0	2	0	3	0	0	0	0	2	0

【評】

仙台育英が初回から着実に得点を重ね、7回コールドで決勝進出と東北大会出場を決めた。

１回裏、仙台育英は安打と四球でランナーを出すも、利府が盗塁阻止と牽制で２アウトを取り嫌な流れとなったところ、二死１塁から4番田山がライトスタンドへ文句なしの大会第1号ホームランを放ち２点を先制する。その後３回以降は毎回得点で計10点をあげた。特に、4回裏は3本の長打を含む5安打で4点をあげて試合を決定づけた。先発の加藤は危なげない投球で散発4安打の自責点０で7回を完投した。

対する利府は、4回表に二死２、３塁から大久保がライトへの２点二塁打を放ち一矢を報いた。最終回となった7回表も連打と犠打で二死２、３塁を作って粘りを見せ、ベスト４まで勝ち上がってきた底力を見せた。